

富山市教育委員会会議録  
平成30年7月定例会

- 1 日 時 平成30年7月23日(月曜日)  
午後 1時30分 開会  
午後 3時25分 閉会
- 2 場 所 本庁7階 教育委員会室
- 3 出席委員 教 育 長 宮 口 克 志  
委 員 若 林 啓 介  
委 員 藤 井 久 丈  
委 員 尾 畑 納 子  
委 員 高 田 健
- 4 説明のために出席した者  
事務局長 立 花 宗 一  
事務局次長(総務・社会教育担当) 酒 井 秀 祐  
事務局次長(学校教育担当) 高 木 健 吉  
教育総務課長 光 岡 伸 一  
参事(統合校整備等推進室長) 岸 重 臣  
学校施設課長 佐 伯 誠 司  
学校教育課長 豊 田 高 久  
学校保健課長 古 川 安 代  
生涯学習課長 竹 井 博 文  
大山教育行政センター所長 滝 川 智 士  
市民学習センター次長 浦 田 純 一  
教育センター所長 池 渕 晃  
理事(図書館長) 清 水 孝 夫  
参事(ガラス美術館次長) 関 野 孝 俊
- 5 職務のため会議に出席した事務局職員  
教育総務課主幹 平 井 聖 子  
教育総務課課長代理(管理係長) 桑 名 純 一  
教育総務課主査 日 南 田 司
- 6 傍聴人数 1人

## 7 付議案件

### (1) 議案

議案第28号 教育委員会事務管理執行状況点検評価報告書（案）の件

### (2) 報告事項

報告事項23 通学路上のコンクリートブロック塀等の緊急点検について  
報告事項24 6月市議会定例会における質問の概要について  
報告事項25 学校選択制について  
報告事項26 登録有形文化財（建造物）登録の答申について  
報告事項27 「読書手帳」について

### (3) その他

その他12 第34回薬師岳美化行進について  
その他13 ガラス美術館企画展「アレナ・マチェイカ 神秘的な世界への旅」

## 8 会議の要旨

### 【開会】

[教育長] 開会を宣言する。  
本日は委員全員の出席があるため、会議は成立している。

### 【6月会議録について】

[教育長] 6月教育委員会定例会会議録について意見等を求める。  
[各委員] (意見なし)  
[教育長] 意見なしのため、前回会議録は承認された。

### 【議案第28号】

[教育長] 議案第28号について事務局から説明を求める。  
[教育総務課長外] (議案第28号 概要及び基本施策1から3について説明)  
[藤井委員] いじめや不登校への取り組みについて、スクールカウンセラーや校内適応指導教室など、子供たち周辺の環境を整えることで一定の効果は上がっていると思うが、子供たち自身がいじめを行わないための教育についても言及してもよいのではないか。特に、最近はSNS上でのいじめもある。そういったSNSにおけるリテラシー教育についても低学年のうちから行う必要があるのではないか。  
[学校教育課長] 今年度から小学校において、来年度から中学校において、道徳が教科化される。相手の立場や多様な考え方などについて、道徳の授業や学

級活動の中で学ぶ機会を設けていくこととしている。

[教育長] 情報リテラシー教育については、中学１年を対象に実施しているが、小学校からも要請があり、少しずつ導入を進めている。今回の意見についても、該当する箇所反映させていく。

[学校教育課長外] (議案第２８号 基本施策４から１０について説明)

[若林委員] 学校選択制について、満足した人が１００％とならなかった理由やその分析についての記載がないため、今後の対応に向けての具体的な言及がなく、点検評価として物足りない印象を受ける。生徒全体でどのくらいの人数が通学区域外の中学校を希望しているのか。

[学校教育課長] 満足しなかった理由について分析し、課題や評価結果に盛り込むこととする。

[高木事務局次長] 学校選択制は平成２０年から実施しており、開始当初は全体の４．１５％、最も多い時で６．６６％の生徒が通学区域外の中学校へ入学している。平成３０年度入学生は５．６２％となっている。

[尾畑委員] 特別支援教育について、スクールサポーターの配置校数が減少しているが、どのような理由なのか。

[教育長] 各学校へ支援が必要な児童の数を調査し、その結果に基づいて配置する学校や人数を決定している。

[高木事務局次長] 特別な支援が必要な児童数は年々増えており、今年度は昨年度と比較して５０人程度増加している。

[藤井委員] 発達障害は早い段階で対応することが重要で、遅くなればなるほど対応が複雑となる。就学時検診のチェック項目に加えるなど、早期に発見できるような体制にすることが必要ではないか。

[尾畑委員] 支援が必要と推測される子どもがいた場合、専門機関と情報共有・連携するような体制はあるのか。個人情報ということで難しいのかもしれないが、そういった体制がなければ、増加する一方になるのではないか。

[教育長] 富山市では、自分の子どもの発達について気がかりな親を対象に、就学時の相談窓口としてさわやか相談会を実施している。相談件数は年々増えており、発達障害への認識は高まっているように感じる。また、就学時検診の際に懸念のある子どもがいた場合、幼稚園や保育所から声掛けし、専門機関への受診を促したりもするが、強制力は無く、相談するかどうかは保護者の判断に委ねられている。

[高田委員] ネイティブスピーカーはどのくらいの時間、学校に配置しているのか。

[学校教育課長] 週５日で一日中配置しており、授業や休み時間を通じて児童生徒とコミュニケーションを図っている。

[高田委員] 今年度は６校に増やすとのことだが、今後も増やしていくのか。

[学校教育課長] できれば増やしていきたいと考えている。

- [高田委員] 評価に児童生徒の様子が記載されているが、本人にアンケートを取っているのか。
- [学校教育課長] 主に現場の教員による評価によるものである。
- [教育総務課長外] (議案第28号 基本施策11から14について説明)
- [各委員] 質問等なし。
- [生涯学習課長外] (議案第28号 基本施策15から17について説明)
- [尾畑委員] 生涯学習活動拠点の充実に関する評価について、ハード面の整備の充実に比べ、利用者の減少傾向が見られることから、概ね順調と評価することに違和感がある。利用者減少の理由として新幹線開業効果が落ち着いたためとすることは理解できるが、もう少しシビアに分析した上で評価する必要があるのではないか。

### 【報告事項23】

- [教育長] 報告事項23について事務局から説明を求める。
- [学校教育課長] (報告事項23について説明)
- [教育長] 本件について、質問等はあるか。
- [各委員] 質問等なし。

### 【報告事項24】

- [教育長] 報告事項24について事務局から説明を求める。
- [教育総務課長] (報告事項24について説明)
- [教育長] 本件について、質問等はあるか。
- [各委員] 質問等なし。

### 【報告事項25】

- [教育長] 報告事項25について事務局から説明を求める。
- [学校教育課長] (報告事項25について説明)
- [教育長] 本件について、質問等はあるか。
- [各委員] 質問等なし。

### 【報告事項26】

- [教育長] 報告事項26について事務局から説明を求める。
- [生涯学習課長] (報告事項26について説明)
- [教育長] 本件について、質問等はあるか。
- [各委員] 質問等なし。

## 【報告事項 27】

- [教育長] 報告事項 27 について事務局から説明を求める。  
[図書館長] (報告事項 27 について説明)  
[教育長] 本件について、質問等はあるか。  
[各委員] 質問等なし。

## 【その他】

- [教育長] その他 12、13 について事務局から説明を求める。  
[大山教育行政センター所長] (その他 12 について説明)  
[ガラス美術館次長] (その他 13 について説明)  
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。  
[各委員] 質問等なし。
- [教育長] 他に何かあるか。  
[若林委員] 小中学校の普通教室へのエアコンの設置について、スピード感を持って取り組んでもらいたい。財政状況も厳しく、予期せぬことも起こり大変だと思うが、児童生徒にとってかなり危険な状況であることから、検討してもらいたい。
- [尾畑委員] 休校となった学校がいくつかあるが、授業時間の確保はどのように対応するのか。
- [教育長] 夏休みの登校日の午前中などを充てることとしている。授業時間数はどうしても確保する必要があるため、やれるときに確保していくこととなる。

## 【閉会】

- [教育長] 閉会を宣言する。